

事業所名

ライズ児童デイサービス東大阪よしだ

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

30日

法人(事業所)理念		楽しく笑顔で「Let's try!」～ささいな「できた」が大きな成長に！～					
支援方針		子ども達の個性を尊重し、心を揺さぶる四季に応じた体験活動・脳や身体を一杯動かすレクリエーションを通して個人個人の可能性を最大限に伸ばすことを目指します。各利用者様の特性や成長過程に合わせて作成した個別支援計画をもとに療育を行い、療育活動の中で小さな「できた!」「やってみよう!」を積み重ね、自己肯定感を高める支援を行います。未就学～18歳児までが通える多機能型(預かり型)の療育施設の特色を活かし、幅広い年代の利用者様との交流の輪をひろげ、楽しく社会性を身につけ学校や家庭以外の安心できる環境を提供します。					
営業時間		平日 10時00分から 17時30分まで	休日 10時00分から 16時15分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支援内容							
本人支援	健康・生活	子ども達が心身健やかに成長出来るように、衣服の着脱や食事・排泄トレーニングをはじめとした身辺自立を根幹とした支援を行います。支援を行う中で、各関係機関と連携し、子ども達の特性に合わせた療育を考え、絵カード等の視覚支援や、構造化を意識した掲示物の作成等、子ども達の障害特性に応じた支援を実践します。休日には食育の観点から料理やお菓子作りの体験活動も実践します。					
	運動・感覚	平日の運動療育では、サーキット運動や音楽に合わせて身体を動かすダンス、脳の活性化を目的とした遊び、社会性や自尊心の向上を目的としたチームで行うレクリエーション等、様々な活動を行います。休日の療育では、日々の暮らしの場所からは離れ、様々な施設や自然豊かな場所での体験活動を行います。また、遊びや運動を通して感覚の特性について経過観察を行います。感覚の偏りに対する環境の調整を行い、特性に合わせた調整方法の提案を行います。					
	認知・行動	バランスストーンや平均台を用いた感覚や認知を養うプログラムを行います。休日には視覚・聴覚・触覚の感覚を楽しく活用する創作活動を行います。フロアでの活動時には、定期的に水分摂取・排泄に関する声掛けを実践し、日常生活に必要な時間や生理的な感覚を養います。また、日々の療育を通じて、保護者様に認知部分や感覚面での偏り等の個々の特性について意見を交わし、家庭での具体的支援についての提案を行います。					
	言語コミュニケーション	施設内での集団遊びをはじめとした活動の中で、意思や気持ちを相互に伝達ができる機会を積み重ねていきます。子ども達の発達段階に応じて、指差しや身振り手振り、マカトンサイン等を活用し、周りの大人や子ども達との関り方の調整を行います。また個別に口腔に関する筋力のトレーニングや構音障害に対しての言語療育を行います。					
	人間関係社会性	子ども達の発達段階に応じた感覚・運動機能を働かせるレクリエーションや体験活動を通じて、対人関係や社会性、適切な距離感の獲得を促します。休日の体験活動では少人数のグループや各年齢層の違うグループで活動を行い協同する機会を提供します。日々のルールある中での遊びや経験を通じて、感情のコントロール、成功体験を積み重ね自己肯定感を高め、子ども達の持つ個性が伸び伸びと育つ環境を提供します。					
家族支援	利用日には療育に関する各種記録の確認や、各スタッフと対面での意見交換の場を設けています。個別支援計画についてや、日々の療育についての相談に関しても受け付けています。	移行支援	他事業所や相談支援事業所と連携して、子ども達や家庭環境を考え1人1人のライフスタイルを意識した移行支援(進学先を主とする)を実施しています。				
地域支援・地域連携	相談支援事業所や学校・保育園等と情報を共有し、日常的な生活や支援に活用する為の具体的な方法の提案・助言を行います。	職員の質の向上	外部の講師を招いた各種勉強会やスタッフの資格取得支援を実施しています。虐待や障害特性・防災や感染症対策等、月に1度支援に必要な事柄についての研修を実施しています。				
主な行事等	クリスマスやハロウィンをはじめとした四季に応じた活動を行っています。活動によっては電車での移動や、県外での活動も行っております。他ライズ児童デイサービス系列との合同活動も実施しており、子ども達の活動の輪を広げる機会を設けています。						